「カタリナ彗星情報」

桑田 直宏

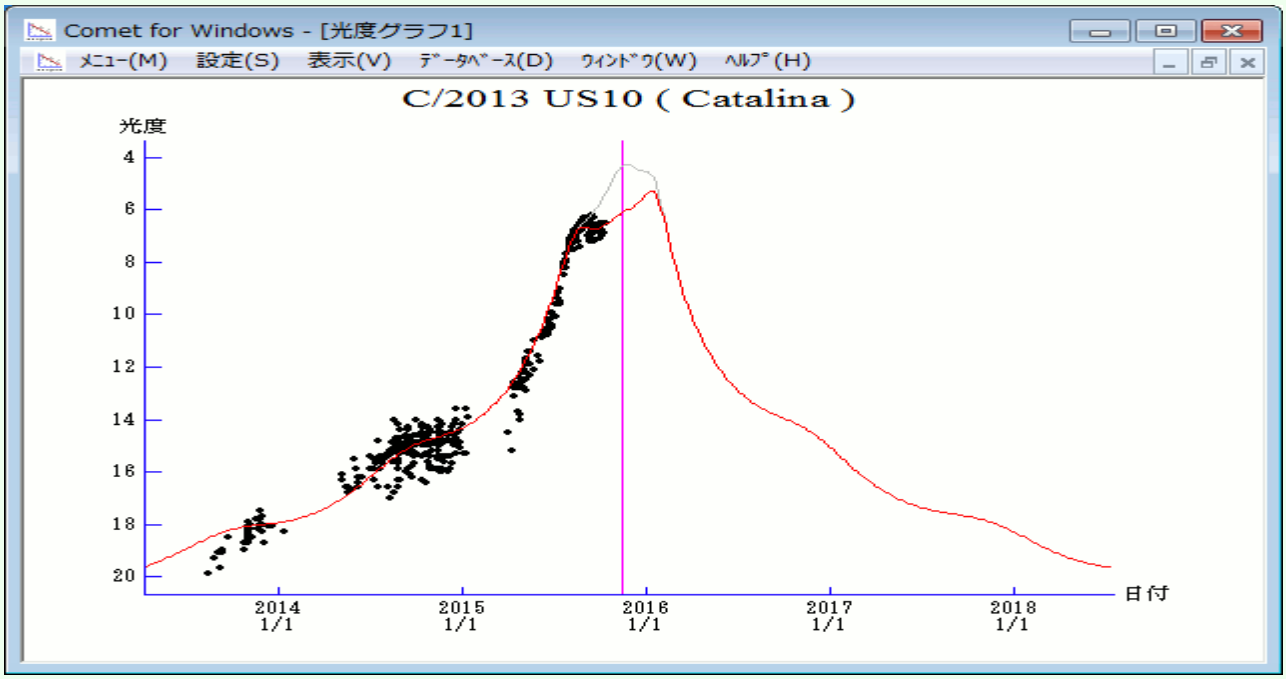
２年ぶりに肉眼彗星になるかもしれない彗星が南天から北上してきている。

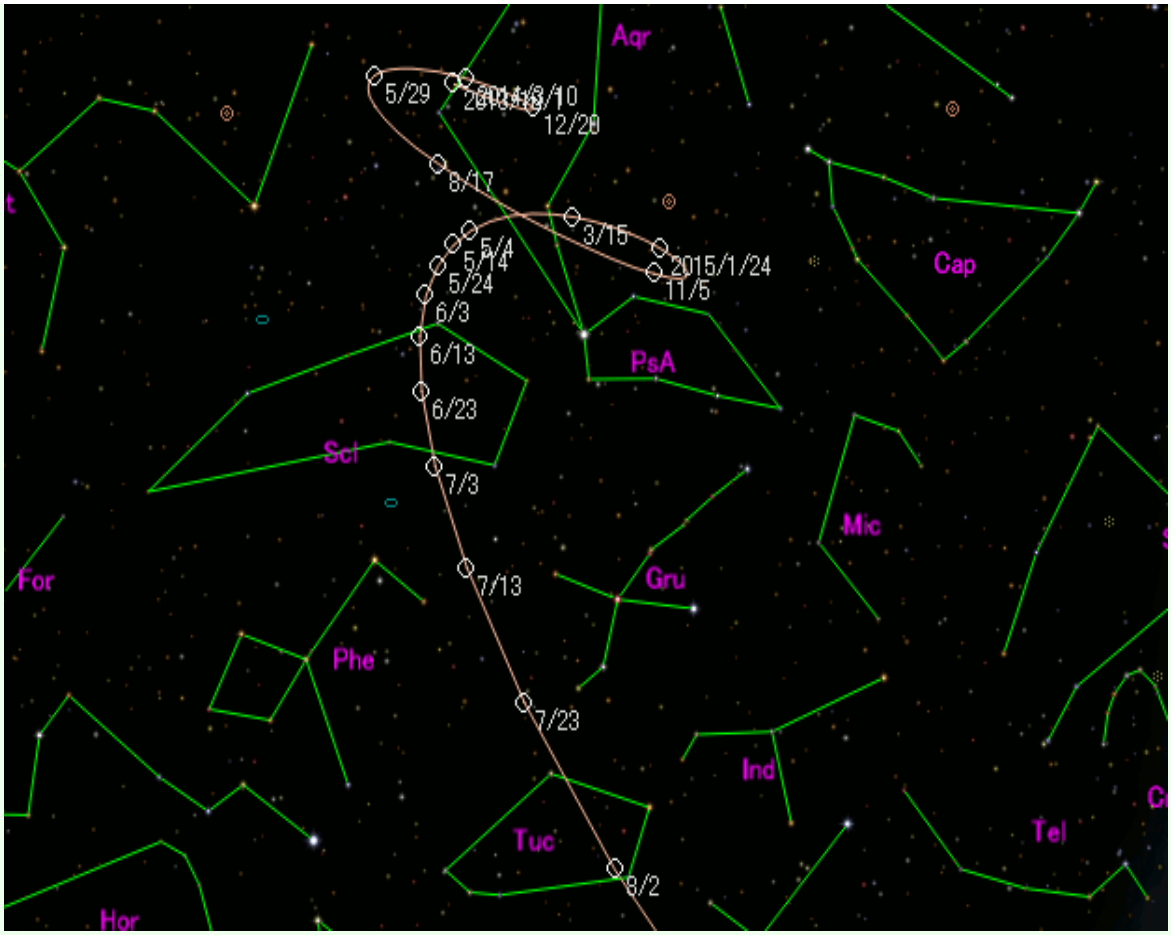
２年前はアイソン彗星が大彗星になるかもしれないと騒がれた時である。結果的にこの彗星は太陽の強烈な熱に耐えきれずに消滅してしまったが、前座を飾ってくれたラブジョイ彗星以来の明るい彗星の予報となっている。ところが、９月以降は増光が止まってしまっているようで微妙な状況となっている。

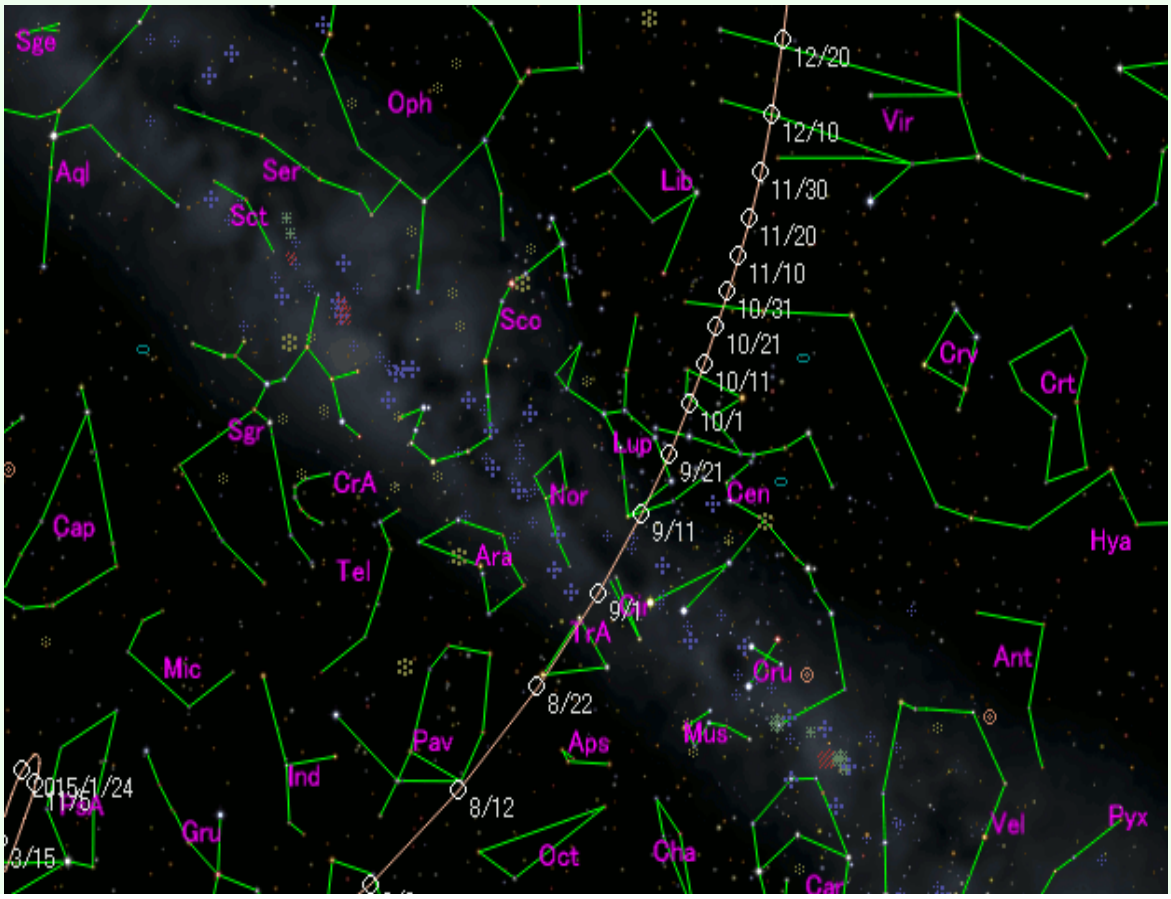
表紙の写真を見ると、イオンの尾が伸びていて、撮影しごたえのある彗星になるかもしれないなと（少しだけ）期待している。

m1 = 4.0 + 5 logΔ + 10.5 log r [87,] (2016年 2月10日～)

※ 灰色の曲線は、m1 = 4.0 + 5 logΔ + 10.5 log r の光度曲線です。




Aqr
5/29
12/20
8/17
3/15
5/4
5/14
5/24
6/3
6/13
6/23
7/3
7/13
7/23
8/2
2015/1/24
11/5
Cap
PsA
Scl
Mic
For
Gru
Phe
Ind
Tuc
Tel
Hor


Sge
Oph
Aql
Ser
Sct
Lib
Vir
12/20
12/10
11/30
11/20
11/10
10/31
10/21
10/11
10/1
9/21
9/11
9/1
8/22
8/12
Sco
Crv
Crt
Sgr
Lup
CrA
Nor
Cen
Cap
Tel
Ara
Hya
TrA
Mic
Cru
Ant
Pav
Aps
Mus
Ind
2015/1/24
11/5
Gru
Oct
Cha
Vel
Pyx
3/15